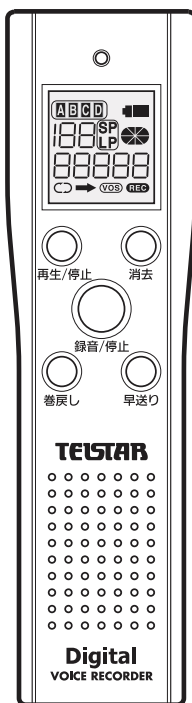


デジタル ボイス レコーダー

Digital Voice Recorder

Model : VM-460

取扱説明書



目次

■ 特徴	2
■ 液晶ディスプレイの表示	2
■ 各部分の名称	3
■ 電池について	4~5
■ 録音のしかた	5~10
■ 外部マイクロホン(オプション)の接続方法	10
■ 再生のしかた	11~12
■ 消去のしかた	12~13
■ 集音機能	13
■ 保持(ホールド)のしかた	14
■ ご注意	14
■ 安全についての注意事項	15
■ 電池の安全についての注意事項	15
■ 主な仕様	16
	17
MEMO	18~19
■ 保証書	20

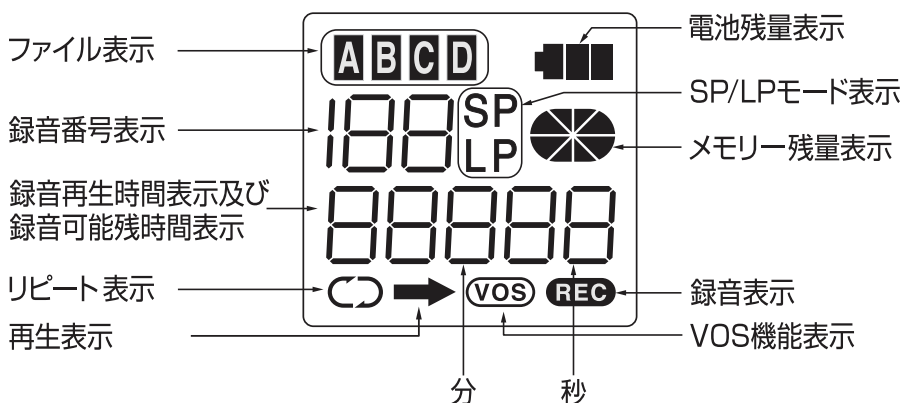
著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断では使用できません。

特 徴

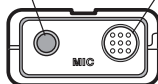
- 長時間の録音ができます。SP:約117分、LP:約253分。
- 4つのファイルに分けて録音可能。各ファイル100件で計400件の録音が可能です。
- 録音モード機能:音質及び時間を目的別に合わせて使用できます。
- 録音可能残時間表示機能:一目で録音可能時間を確認できます。
- 電源自動切断(OFF)機能:使用しないと自動的に電源が切れます。
- 外部入力ジャック:外部マイクロホン及び外部機器と接続して録音できます。
- モニター機能:録音中、録音内容をイヤホンで聞くことができます。
- VOS録音機能:一旦録音をはじめると音声が入った時だけ録音をします。
- 一時停止機能:再生/録音中に一時停止できます。
- スキャン機能:録音したメッセージの頭の部分を連続して再生することができます。簡単に目的のメッセージを探すことができます。
- 集音機能:イヤホンを使用することにより周囲の会話の音を大きな音で聞くことができ、簡易的な補聴器として使う事ができます。

液晶ディスプレイ(LCD)の表示



各部分の名称

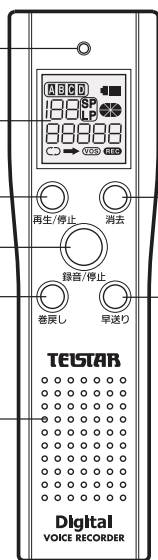
外部入力ジャック(マイク) 内部マイクロホン



(上から見た図)

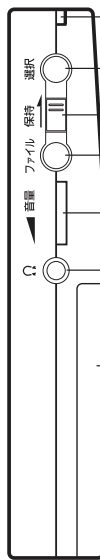
録音表示
 液晶ディスプレイ
 再生/停止
 録音/停止
 巻戻し
 スピーカー

消去
 早送り



(前面から見た図)

ストラップ穴
 選択/一時停止
 保持(ホールド)
 ファイル
 音量ボリューム
 出力ジャック
(イヤホン)
 電池カバー



(側面から見た図)

■ 電池について

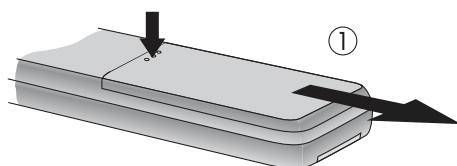
電池の入れ方と交換方法

ご注意

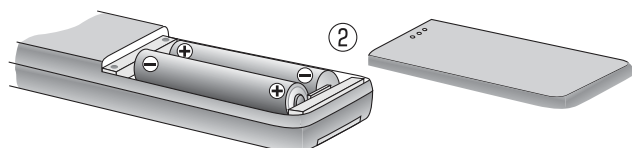
電池の交換は電源が切れた (OFF) 状態で操作してください。

1. 乾電池を入れる。

1: 電池カバーを押しながら矢印方向にスライドさせます。



2: 単4型アルカリ電池を2個入れて電池カバーを閉めます。



[+/-の向きを正しく入れてください。単4型アルカリ電池 (LR03) …2本]

ご注意

新しい電池に交換しても動作しない時には+/-の向きが正しく入っているかお確かめください。そのようにしても動作しない時は電池を取り出してお買上げ店、又はサービス窓口にご相談ください。

バッテリーの持続時間

バッテリー	録音時	スピーカーで再生時	イヤホンで再生時
単4アルカリ	約12時間	※ 約 8時間	約10時間

※ ボリューム レベル5で再生時。

■ 電池について

2.電池残量表示

再生・停止ボタンを押すと電池残量目安が表示されます。



新品電池交換時



残量約50%



交換時期です



点滅

残量なし

- 電池残量表示で図のように電池消費量が表示されます。使い切った状態では、再生は20秒、録音は2分で自動的に停止します。

(低電圧での誤動作を防止するため)

- 液晶ディスプレイに右図のように表示された時は電池を交換してください。



- 電池を交換する時は、2本とも新しい電池に交換してください。
- 長期間本体をご使用されない場合はすべての電池を取り外してください。

■ 録音のしかた

録音についての一般的なご注意

- 内蔵マイクロホン及び外部マイクロホン使用時にはボイスレコーダー、ピン型マイクロホン等に触れたり動かしたりすると雑音となって録音されますので充分注意して録音して下さい。
- 録音中に電池を取り出さないでください。誤動作する場合があります。電池を取り出すには電源を切るかストップモードで行ってください。
- 録音時間と番号が最大に達すると“FULL”か“END”が表示され、録音は開始できません。不要な録音を消去してもう一度録音しなおしてください。
- 録音されたメッセージは本体の故障などにより消去されてしまうことがあります。特に内容の重要なものは何かに書き写しておくことをお勧めします。

録音のしかた


録音を始めるには

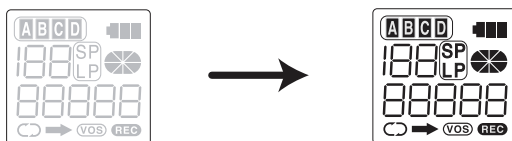
- 本機はストップモード(停止状態)で1分間操作をしなければ自動的に電源が切れます。●/■ 録音/停止ボタンか ●/■ 再生/停止ボタンを押すと電源が入ります。

操作の前に電源が入っていて  保持(ホールド)スイッチが解除していることを確認してください。

録音する

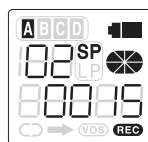
- ・内蔵マイクロホンで録音ができます。

1.  保持(ホールド)スイッチを下にして ●/■ 録音/停止ボタンを押すと液晶ディスプレイに表示が出て電源が入ります。



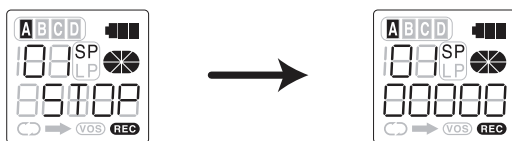
2. マイクロホンを音源方向に向けて ●/■ 録音/停止ボタンを押すと録音が始まります。

録音表示LEDが赤色に点灯して録音番号、録音時間が表示されます。



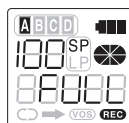
3. 録音を止める時は ●/■ 録音/停止ボタンを押すと録音が止まります。

録音表示LEDの赤色が消灯して今録音していた録音番号と STOP の表示が出た後に 00000 と表示されます。



録音のしかた

4. 次の録音をすると録音番号がひとつ繰り上がります。
5. 録音中一時停止をしたい時は ○ 選択/一時停止ボタンを押すと最大 10 分間停止します。再度録音したい時は 10 分以内にもう一度 ● 録音/停止ボタンを押して下さい。10 分以内に操作しないと自動的に電源が切れます。
6. 液晶ディスプレイに "FULL" の表示がされたら録音時間あるいは録音件数がいっぱいですので、不要なメッセージを消去してから録音してください。



ご注意 失敗しないようにテスト録音をお勧めします。

一つのファイルに最大100件のメッセージが録音できます。それ以上録音しようとするとき「FULL」と表示が出て録音することはできません。

録音モードを選択するには

1. 録音時間の切り替えができます。
2. 停止状態で ● 再生/停止か ● 録音/停止ボタンを1回押すと電源が入ります。
3. ○ 選択/一時停止ボタンを一度押すと現在のモードを表示します、すぐにもう一度押すと、他のモードに切り替わりますので、録音時間を選択してください。



録音音質	※ SP (標準)	LP (長時間)
最大録音時間	約117分	約253分

※SP(標準)の場合は、優れた音質が得られます。

録音のしかた

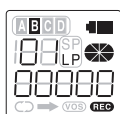
■ ファイルを選ぶには

最大でAからDまで4つのファイルに録音する事ができますので録音の前に○ファイルボタンで選択してください。

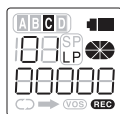
目的に応じてそれぞれのファイルに分けることができます。



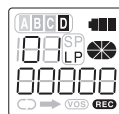
A ファイル



B ファイル



C ファイル



D ファイル

■ 録音中に一時停止するには

録音中に一時停止する場合には○選択/一時停止ボタンを押し、続きを録音する場合にはもう一度○選択/一時停止ボタンを押してください。

一時停止をしたまま10分以上過ぎると自動的にストップモードになります。

■ 録音中に録音番号を増やすには

録音番号を増やすには▶早送りボタンを押すと番号が一つずつ増えていきます。会議のような長時間録音の時にも複数の番号に分けて録音すると番号で探す事ができるので便利です。それぞれのファイルに最大で100の番号を付けることができます。

■ 録音可能な時間を調べるには。



録音中に▶再生/停止ボタンを押すと録音可能残時間を調べる事ができます。

■ 録音をモニターするには

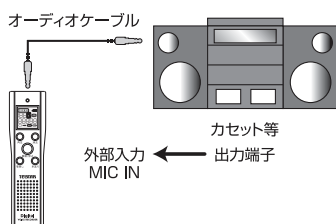
イヤホンを使って録音中の内容をモニターする事ができます。録音レベルは音量ボリュームでは調整する事ができません。


録音のしかた

■ 自動音声録音機能 (VOS)

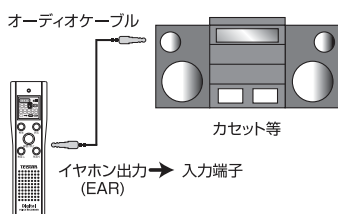
1.  録音/停止ボタンを2秒以上押し続けてください。
2. “AUTO” の文字が表示され、すぐに消えます。
3. 音量が一定のレベルに達すると録音が始まり、それ以下のレベルでは“PAUSE”が表示されて本体は一時停止の状態になります。
4. この機能を停止するには再度  録音/停止ボタンを押してください。


■ 他機器からボイスレコーダーに録音する



1. 他機器の出力をボイスレコーダーのマイク入力に接続してください。
2. 他機器のスイッチを入れてください。
3. ボイスレコーダーの電源がONになった状態で  録音/停止ボタンを押して録音してください。

■ ボイスレコーダーから他機器に録音する





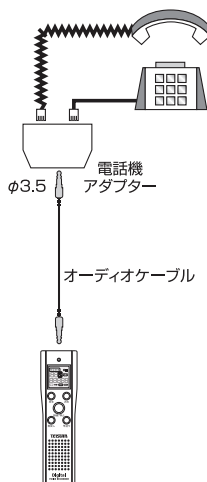
1. オーディオケーブルをボイスレコーダーのイヤホンジャックと他機器の入力端子に接続してください。
2. 他機器の録音スイッチを入れてください。
3.  再生/停止ボタンを押してください。

録音のしかた

■ 一般電話の会話を録音する場合

(別売アクセサリ VA-7 を使用)

1. オーディオケーブルでボイスレコーダーのマイク入力ジャックと電話機アダプターの出力を接続して下さい。
2. 受話器と電話機を接続しているカールコードを外し、アダプターに接続します。
3. 付属のモジュラーコードを電話機アダプターと電話機の手話器が接続されていたジャックに接続して下さい。
4.  録音/停止ボタンを押してください。
5. 録音を止める時はもう一度  録音/停止ボタンを押してください。



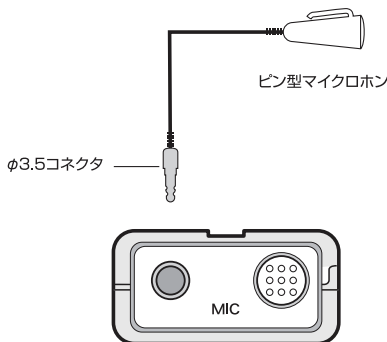
■ 外部マイクロホン(オプション)の接続方法

■ 外付けマイクで録音するには

外付けマイクの端子をマイク入力ジャックに差し込んでから録音します。

録音時のご注意

- ピン型マイクロホン使用時にはピン型マイクロホンに触れたり動かしたりすると雑音となり録音されますので充分注意して下さい。



再生のしかた

再生するには

- ▶再生/停止ボタンを押すと最新の録音内容が再生されます。
 - ▶再生/停止ボタンを押す前に▶早送りボタンか◀巻き戻しボタンを使って録音番号を選択できます。
- 音量ボリュームで音量を調整します。
周りが騒がしいときはイヤホンをご使用ください。
もう一度、▶再生/停止ボタンを押すと再生を停止できます。

全録音をスキャンするには

- ▶再生/停止ボタンを2秒以上押すと“SCAN”と表示され、現在の録音番号から各メッセージの頭5秒が再生されていきます。
- お望みのメッセージを見つけたら、▶再生/停止ボタンを押します。そこから選択されたメッセージが再生されます。
- 再生を止めるには、もう一度▶再生/停止ボタンを押してください。

再生中に一時停止をするには

- 再生を一時停止するには、○選択/一時停止ボタンを再生中に押してください。
- 一時停止の最大時間は10分間で、再開するには○選択/一時停止ボタンを押してください。

再生中の早送りと巻き戻しについて

- ▶早送りボタンか◀巻き戻しボタンを押すと、再生時間を増減できます。

リピート再生について

- 再生中に再生ボタンを2秒間押すと、そのメッセージが10回繰り返して再生されます。リピートを中止して再生に戻るには、▶再生/停止ボタンを押します。

再生のしかた

録音番号を探すには

▶▶ 早送りボタンか ◀◀ 巻き戻しボタンを停止モードで押し続けると、録音番号が大きく増減します。▶▶ 早送りボタンか ◀◀ 巻き戻しボタンを停止モードで素早く押すと、録音番号が一つずつ増減します。

消去のしかた

停止モードから録音を消去するには


- ▶▶ 早送りボタンか ◀◀ 巻き戻しボタンを押して録音番号を選びます。
- 2秒以上、○ 消去ボタンを押します。
選択した録音番号のメッセージが自動的に再生され、“ERASE”の表示が現れ、点滅します。
- もう一度 ○ 消去ボタンを押してください。
選択されたメッセージが消去され、消去された番号の後のメッセージの番号が順次繰り上げられて、空になった番号が埋まります。

再生モードから録音を消去するには

- 再生中に ○ 消去ボタンを押してはなします。すると“ERASE”の表示が現れ、10秒間点滅します。
- もう一度 ○ 消去ボタンを押してください。
再生中のメッセージが消去され、消去された番号の後のメッセージの番号が順次繰り上げられて、空になった番号が埋まります。
○ 消去ボタンを10秒以内に押さないと、消去の動作はキャンセルされ再生が続きます。

■ 消去のしかた



■ 全録音を消去するには

1. ○ 消去ボタンを押しながら、 録音/停止ボタンを3秒以上押してください。すると“ALERASE”と表示され、10秒間点滅します。
2. もう一度 ○ 消去ボタンを押してください。
○ 消去ボタン以外のボタンを押すと、消去の動作はキャンセルされます。

ご注意 消去された録音は回復しません。



■ 集音機能

■ 集音機能

1. 停止モードにして、イヤホンジャックにイヤホンを接続します。
集音機能はイヤホンを接続しなければ使用できません。
2. ○ 選択/一時停止ボタンを2秒以上押してください。
3. 動作ランプが点灯したら、イヤホンを耳に近づけながら音量を調節します。
4. イヤホンを耳につけます。
5. 集音機能を停止するには、○ 選択/一時停止ボタンをもう一度2秒以上押してください。
 再生/停止ボタンか  録音/停止ボタンを押しても、直接再生・録音可能です。

■ 保持(ホールド)のしかた

■ 保持(ホールド) 機能

1.  保持(ホールド)スイッチを矢印の方向(上)にスライドさせます。“HOLD”と表示され、すべてのボタン操作ができなくなります。
2. 保持(ホールド)機能を解除するには  保持(ホールド)スイッチを下向きにスライドさせてください。

注意

録音中または再生中にホールドスイッチを入れると、動作中の機能を停止できなくなります。

■ ご注意

- 落としたりぶついたりして衝撃を与えないように注意してください。故障の原因となります
- 次のような場所に置かないでください。
 - ・温度が60℃以上の場所
 - ・お風呂のように湿度の高い場所
 - ・暖房器具の近く
 - ・ほこりの多い場所
 - ・特に窓が閉まった車の中
- 強い衝撃は故障や誤動作の原因となります。
- 製品の誤った使用による損害には責任を負いかねます。
- 修理や他の問題によってメッセージが消去された場合も責任を負いかねますのでご了承ください。
- 商品の故障、誤動作などの要因により、録音の消失や無録音などにおいて発生した損害などの付随的補償については当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 万一機器がうまく動作しない場合は電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

■ 安全についての注意事項

安全のため、次の注意事項をよくお読み下さい。

警告

- 使用者が修理、分解したり、改造したりしないで下さい。
- 煙が出たり発熱によって変形など異常が発生したら直ちに電池を抜いて下さい。
- 航空機内と電子機器の使用が制限される所で使わないで下さい。

ご注意

運転中と歩く時には使わないでください。事故の原因となります。

■ 電池の安全についての注意事項

警告

- 落下、分解、加熱または火の中への投入はしないでください。電解液が漏れたり発熱破裂の原因になります。
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流して下さい。また、目にはいった場合はすぐきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けて下さい。

ご注意

- 種類の違う電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 長時間使わない時は電池を取り出して置いて下さい。

■ 主な仕様

型名	VM-460
録音時間	SP/約117分 LP/約253分
外形寸法	107mm×25mm×16mm
質量	本体35g
電源	単四型アルカリ電池(LR03)×2本
電池持続時間 単4アルカリ電池使用	約12時間 (録音時) 約8時間 (ボリュームレベル5で再生時) 約10時間 (イヤホン再生時)
記憶素子	フラッシュメモリー
録音可能件数	100件×4ファイル
最大出力	80mW
録音ソース	内蔵型コンデンサーマイクロホン マイク入力ジャック
外部入力ジャック	φ3.5ジャック/プラグインパワー対応(インピーダンス3KΩ)
出力ジャック	φ3.5ジャック/モノラル(インピーダンス32Ω)
スピーカー	20mm
使用温度	0~40℃
付属品	テスト用単四アルカリ電池×2 オーディオケーブル×1 イヤホン×1 取扱説明書及び保証書×1
別売りアクセサリ (VA-7)	モジュラーコード 携帯電話アダプター 電話機アダプター ピン型マイクロホン (4点セット)

※本機の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。ご了承下さい。

困ったときは

液晶ディスプレイが動作しない

- 電池が正しい向きで入っていますか？
- 電池を入れましたか？

- 新しい電池と交換してください。
- 電池の+/-の向きを電池ボックス内の図の通りに合わせてください。

録音できない

- 保持スイッチが入っていませんか？
- ファイル残量が十分ですか？

- 保持スイッチを解除してください。
- 不要なメッセージを消去してください。

再生できない

- 保持スイッチが入っていませんか？
- メッセージが録音されていますか？

- 音量を調整してください。
- イヤホンを抜いてください。

音が聞こえない

- 音量調整が0になっていませんか？
- イヤホンが差し込まれていませんか？

- 保持スイッチを解除してください。
- 録音番号を確認してください。

それでも正しく動作しない場合
電池をいったん取り出し、入れ直してください。

03-3903-9711までにお電話下さい。
ホームページ [http //www corona-dengya co jp](http://www.corona-dengya.co.jp)

保証書

機種名	VM-460		
お買上日	年 月 日	保証期間 ー お買上日から1年間	
お客様御連絡先	ご住所		
	お名前		
	TEL		
販売店名・住所・TEL			
印			

お客様へ

この度は VM-460 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本保証書は下記の条件に従い、上記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、漏れの事項がありましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・貴販売店名・ご住所電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお届けください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合は、保証規定にしたがって無料で故障の修理をさせていただきます。保証期間はお買い求めに合った日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や振動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
- 火災、地震、風水害、雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用等により生じた故障・損傷の場合。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
- 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 消耗品の交換。
- 本保証書のご捺印がない場合。
- 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合はお買い上げの販売店またはサービス実施店へお問い合わせください。

コロナ電業株式会社

〒115-0053 東京都北区赤羽台3-3-25

<http://www.corona-dengyo.co.jp>

TEL. 03(3903)9711 FAX. 03(3903)9710